

令和6年度 各務原市立緑陽中学校 学校経営方針

令和6年度 各務原市小・中学校教育指導の理念

誇り・やさしさ・活力のある児童生徒 ～ 一人一人が学ぶ喜びを実感 ～

令和6年度 緑陽中学校区コミュニティ・スクール スローガン

笑顔でつながる緑陽 ～ 子どもたちが自己有用感と自己肯定感を味わえるまち ～

学校の教育目標

磨き合う緑陽

～「もっとよい自分」づくりを基盤として、これからの社会をよりよく生きる生徒の育成～

めざす姿

生徒 ◇自分で考え、正しく判断し、主体的に行動できる生徒 = 自立 ●

職員 ◇ひと手間かける教師集団(チーム緑陽) ●

学校 ◇安心できる学校の実現に向け、地域と共に歩む学校 ●

学校課題

○主体的に学ぶ力の育成
自分から仲間の考えを求めたり、自分の考えを伝え議論しようとしたるに弱さがみられる。

○自己解決力の育成
自分が抱えている問題に対して、解決の見通しやその対策を立てるのに弱さがみられる。

○人間関係形成能力の育成
他者の個性を理解する力や他者に働きかけ人間関係を構築するに弱さがみられる。

○自己管理能力の育成
将来を見据えた自己管理(時間や行動等)、自分と向合い分析したり実行したりするに弱さがみられる。

確かな学力と豊かな心を育む教育

□「主体的・対話的で深い学び」からの授業改善

- ・「学び合い」を核とした発信力育成
- ・「見通し」「学び合い」「リフレクション」の効果的な位置づけによる学習活動
- ・個別最適な学びにつながる効果的なICT活用

□自立につながる生徒主体の活動

- ・生徒の手による日常活動の充実 → 「4本柱」 学習・合唱・清掃・ボランティア
- ・自治力を発揮した生徒会活動 → 「リーダー指導」「たてわり活動」の充実
- ・仲間と協働し、共に充実感を味わう行事 → 班活動、委員会活動

□多様性を尊重し、温かい心を育む人権教育

- ・人権感覚を高める教育活動の充実 → 各教科、「緑陽中人権宣言」「ひびきあいの日」の充実
- ・仲間や自分の「よさ」を見つめる取組の充実 → 「緑陽ヒーローズ」
- ・ボランティア活動の充実 → 「日常ボランティア」「フラワーエンジェル」

□自己を見つめ、夢や目標を与えるキャリア教育

- ・一人一人の生徒の「思い・願い」に寄り添った生き方指導と進路指導
- ・憧れと希望を抱く「本物との出会い」事業
- ・夢へとつながる職業講話・職業体験と進路講話

生徒の成長と笑顔を支える組織運営 と 教師集団(チーム緑陽)

□徹底した組織的対応による危機管理

- ・発達支持的生徒指導の充実(未然防止)
- ・迅速な初期対応に向けた報告、連絡、相談の徹底(早期発見・早期対応)
- ・「いじめ見逃しゼロ」を合い言葉とした組織的対応と事後指導の充実

□生徒の心に寄り添う教育相談

- ・朝活動での教育相談と教育相談団体の充実 → 生徒へのアンケート調査の実施
- ・SC、相談員、養護教諭等との連携

□生徒の力と心を育てる教職員の指導力向上

- ・メンター制を活かした学年会、指導部会による若手教員の指導力向上
- ・研修校への研修の推進(教科指導力の向上)

□信頼を高める教職員の資質向上

- ・人権感覚、服務規律の徹底(法令遵守) → コンプライアンスチェックシートの活用

□生徒の前に笑顔で立つためのワーク・ライフ・バランスの実現

- ・早く帰る日の徹底(タイムマネジメント力の向上)
- ・「教員のキャリアステージ」を活用した目標設定

<チーム緑陽の心得>

◆指導や支援、対応にひと手間かけるそんな教師、教師集団をめざす

*誠実さと温かさを持ち、誰からも信頼される教師

*常に求め続け、学び続けようとする教師

*生徒に自己有用感を与え、成長を実感させられる教師

*他の職員と協働し、組織全体で生徒の指導にあたる教師

*いつも笑顔で生徒の前に立てる教師

安心できる学校を実現する地域との連携

<家庭・地域との連携>

□「笑顔でつながる緑陽」をスローガンに緑陽中校区コミュニティ・スクールの充実

→ 教育資源の活用、中学生による地域活動(ふれコミ隊・MSJリーダーズ)、地域への積極的発信

□PTAとの連携

→ あいさつ運動、環境整備活動、家庭教育学級の充実、保護者への積極的発信